

アメリカは日本の原子力政策を どうみているか

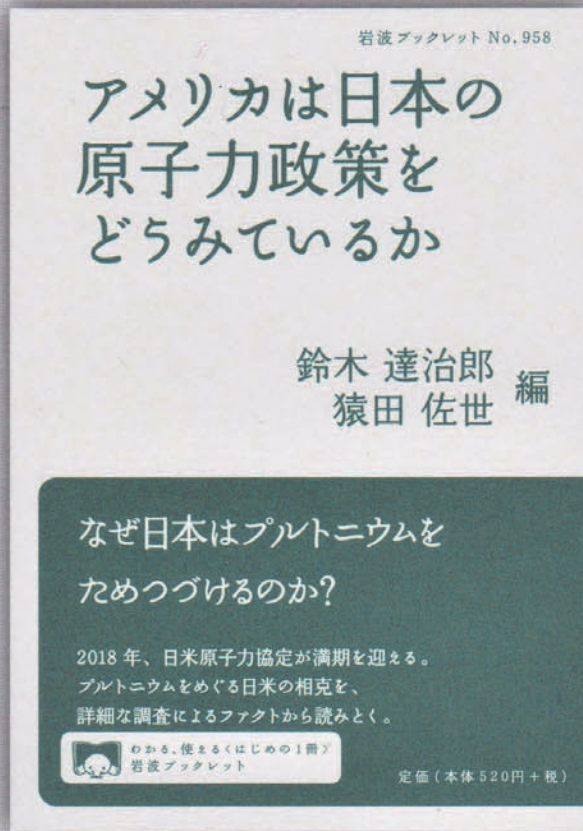
好評
発売中

Tatsujiro Suzuki 鈴木達治郎・猿田佐世編 Sayo Saruta

日本の原子力政策に、アメリカはどうか影響を及ぼしているのか。日本が大量に保有するプルトニウムはどう見られているか。2018年に期限を迎える日米原子力協定の行方もさぐりながら、日米外交の観点から提言する。

contents

はじめに	はじめに
第1章	日米原子力協定
第2章	米国の原子力政策
第3章	再処理をめぐる日米関係
第4章	3・11後の米国からの影響
第5章	二〇一八年、原子力協定はどうなるか
おわりに	



米国は日本に原発を続けるよう
圧力をかけているといわれるが
実際はどうなのか。

- 岩波ブックレット
- 本体 520 円

profile ●

鈴木達治郎…長崎大学核兵器廃絶研究センター長。1975年東京大学工学部原子力工学科卒。1978年マサチューセッツ工科大学プログラム修士修了。2010年1月より2014年3月まで内閣府原子力委員会委員長代理をつとめた。バグウォッシュ会議評議員。著書に『エネルギー技術の社会意思決定』（共著、日本評論社）など。

猿田佐世…弁護士（日本、ニューヨーク州）。新外交イニシアティブ（ND）事務局長。早稲田大学法学部卒。2002年に弁護士登録。2008年コロンビア大学ロースクールにて法学修士号取得。著書に『新しい日米外交を切り拓く』（集英社）など。

*お近くの書店でお求め下さい。店頭がない場合は本紙をお持ちになり、書店にてご注文下さい。

*直送ご希望の場合は、下記にお電話いただくか、本紙に必要事項をご記入の上、FAXにてご注文下さい。（別途送料が380円かかります）

▶岩波書店〈ブックオーダー係〉 TEL：049（287）5721 FAX：049（287）5742

[岩波書店刊]

[岩波ブックレット]

アメリカは
日本の原子力政策を
どうみているか

鈴木達治郎・猿田佐世編

本体 520 円

ISBN978-4-00-270958-1

*申込書に記入された個人情報、ご注文の書籍の発送及びご連絡のみに使用します。

●ご住所 〒

●お電話 () () ()

●お名前

取扱書店